

心のこもったトイレ文化

曹方野
交換留学生 中国

トイレの文化というと、みなさんはおかしいと思うでしょうか。トイレという言葉から、みなさんの脳裏にあまりよくない映像が浮かんでくるでしょう。それでも、私は日本へ来て、数ヶ月、日本のトイレについてのこころのこもった文化を深く感じています。

日本のトイレ文化の初体験は、関西空港です。トイレに入ると暖かい明かりがついていました。便器の上に座って見ると、温かい感じで、本当にびっくりしました。冬の時だったら、私はずっとここに座りたいと思うほど、本当に快適です。中国でいう、「便座」は日本に比べると、冷たいものです。このようにぼかぼかと感じたのは初めてでした。また、便器の横には、「これは何？」と思うような「おもしろそう！」なボタンがたくさんあって、高級そうに見えました。1つのボタンを押した後、突然大きな流れが私のお尻を襲いました。さっき、私のお尻をあらった？ととてもすばらしいと思いました。壁に目を向けると、いくつかトイレットペーパーも置いてあり、このような心のこもったサービスは本当に気持ちがいいです。

最初は、空港のトイレが綺麗なのはいろいろな観光客を受け入れるから綺麗なのだと思いました。高級そうで落ちついた内装で、レベルが高いのも、当たり前のことだと、気にしていませんでした。でも、私の寮や、学校やコンビニなども、全部空港のように十分に丁寧にそろっています。意外で不思議ですね。トイレに行くたびに新しい体験があります。例えば、雰囲気や、先進の設備などを、日本のトイレ文化に何度も感じました。中国のトイレとはかなり違うと心から感嘆しました。私は本当に日本のトイレで心のこもった文化を発見したのです。

まず驚いたのは、日本のトイレットペーパーです。私は友人と一緒にトイレットペーパーを買いに行ったとき、普通のトイレットペーパーの種類が非常に豊富で、白や、ピンクや、青など、いろいろ色があって、見た目もきれいで、美しい花柄や、かわいい動物柄もたくさんありました。香りもさまざまです。それだけでなく、日本のトイレ用紙は水に溶けて、そのまま便器にすてることができます。ですから、便器は詰まりません。中国では、このようなトイレのために設計されたトイレットペーパーを使っていません。

そのうえ、雰囲気がいいと思います。日本のトイレには、少しの臭いもなく、むしろ香りが充満しています。最初はただトイレに芳香剤を入ただけだと思いました。しかし、後で、日本のトイレットペーパーからも香りがすることに気づきました。しかも、トイレットペーパー



は水に溶けるので、直接トイレットペーパーを便器に捨てて、水に流せるという、三重の効果があります。トイレというと、とても汚いものしか思い出せないですが、日本のトイレはかえってとても清潔で新鮮でリラックスした感じですよ。

それ以外に、私がいちばんほめたいのは日本の和式トイレです。同じような便器に見えますが、日本のものは本当によく考えられています。中国の大学では、しばしば困った足への尿のとびはねですが、日本のトイレは、水が少しためられており、その水が尿の緩衝の役割をするので、尿はズボンにはねません。和歌山大学でトイレをするたびに、本当に気持ちがよくて楽しいですよ。



最近トイレで、私はまた新しい発見がありました。トイレを待っていたときに、よくトイレの流すような水流の音が聞こえてきます。しかし、すぐに誰も出てきませんでした。私はいつも、中の人トイレから出てこないで、何をしているのかと思っていました。ある日、私はトイレに入った時少しよろめいたことがあり、壁に手をつきました。すると、流水音が響いたのです。神様、何が起こったのですか？音はするのに、トイレの水は流れていません。とても不思議で怖いと思いました。すぐにズボンをはいて早く逃げようとした時、流れていた水の音がやっと止まりました。日本の友人に尋ねたところ、日本人はがおしっこをするとき、音が出るのが恥ずかしいので、流水音を出すことができる「擬音装置」設備があるのだそうです。このように心のこもった設計がとても人間的だなあと感じます。日本人の賢明な才知に心から感動せざるを得ません。

近年、中国では日本のトイレについてよく話されています。日本の便器の水はとてもきれいで飲めるとみんなに広く語られています。安心して下さい。私は日本人に聞いて、それは嘘だと知っています。でも、日本のトイレは本当にきれいで清潔で香りがいっぱいなんです。この数ヶ月、トイレでばかげたことがたくさん起こって、本当に日本の心のこもったトイレ文化に衝撃を受けました。このようなトイレの小さなスペースは、先進的な科学技術のための空間であり、環境に優しい空間であるだけでなく、人への配慮も現れるところだと思います。私たちがトイレに行くたびに、このような心のこもったサービスに、ほんとうに感動させられます。これがトイレ文化の神髄でしょう。これは私たちが学ぶに値するところですよ。